

岡山から「戦争」と「平和」語り継ぐ

日時：9月18日(日) 10:00～13:30

場所：三光荘・アトリウム

第1部「報告」 共同討論者 仲田晃子さん(ひめゆり平和祈念資料館説明員)

「『ひめゆり』を語り継ぐ次世代プロジェクト」について

報告者 南條節夫さん(NPO法人平和推進岡山市協議会専務理事)

岡山空襲戦災資料館『へいわかん』について

報告者 岡山市に依頼中

岡山市の平和行政について

第2部「経験交流」

・参加者がそれぞれ感じている課題、工夫や努力していることなどを出し合い、共通の理解を深めていきます。

前夜祭 黒木和雄監督戦争レクイエム3部作最後の作品「父と暮せば」

9月17日(土) SY松竹文化 15:30 18:00 前売 1000円 当日 1200円

つどい 午前中に分科会、午後に全体集会と記念講演を行います。

講師：澤地久枝さん(作家・九条の会呼びかけ人) 前売 800円 当日 1000円

戦後60年を迎える今年、政府・財界は憲法改悪の準備をすすめています。その中でも「第9条」を見直して、集団的自衛権を認め、自衛軍を保持するなど「戦争をする国」づくりを狙っています。

60年前、全国各地でアメリカの米軍機による空襲で大きな被害を受け、岡山市も1945年6月29日に空襲を受けました。この再び悲惨な戦争を繰り返さないために市民団体が戦争や岡山空襲の資料等を常設展示して語り継いでいく岡山空襲平和資料館をつくりました。

全国にもこうした空襲やその戦災を語り継いでいく資料館や平和館などの施設があります。しかし共通の抱える悩みとして後継者の育成の問題があります。

そこで今年は、その先駆けとして行われている沖縄県のひめゆり平和祈念資料館の「次世代プロジェクト」の取組みから学び、岡山から戦争の実態や惨状を伝え、平和の取組みや理念を発信する拠点としての平和資料館のあり方を考えていきます。ぜひご参加ください。

参加申し込み/連絡先 「私たちのまち・岡山を考える市民のつどい2005」実行委員会

連絡先：〒700-8544 岡山市大供1-1-1 市役所内 岡山市職員労働組合気付

TEL(086)-232-9714 FAX(086)-232-5317 E-mail:sisyoku@iicity.or.jp

